週報

ロータリーのマジック

「The Magic of Rotary」
2024-2025年度 国際ロータリー会長
Stephanie A. Urchick

四つのテスト
1. 真実かどうか　2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか　4. みんなのためになるかどうか

Rotary
福岡中央
ロータリークラブ

「変化につよく、未来をひらく」
国際ロータリー第2700地区
2024-2025年度 ガバナー 野﨑 千尋

「今こそ育む、ロータリースピリッツ」
2024-2025年度 福岡中央ロータリークラブ
会長 泥谷 高博　幹事 竹下 盛人

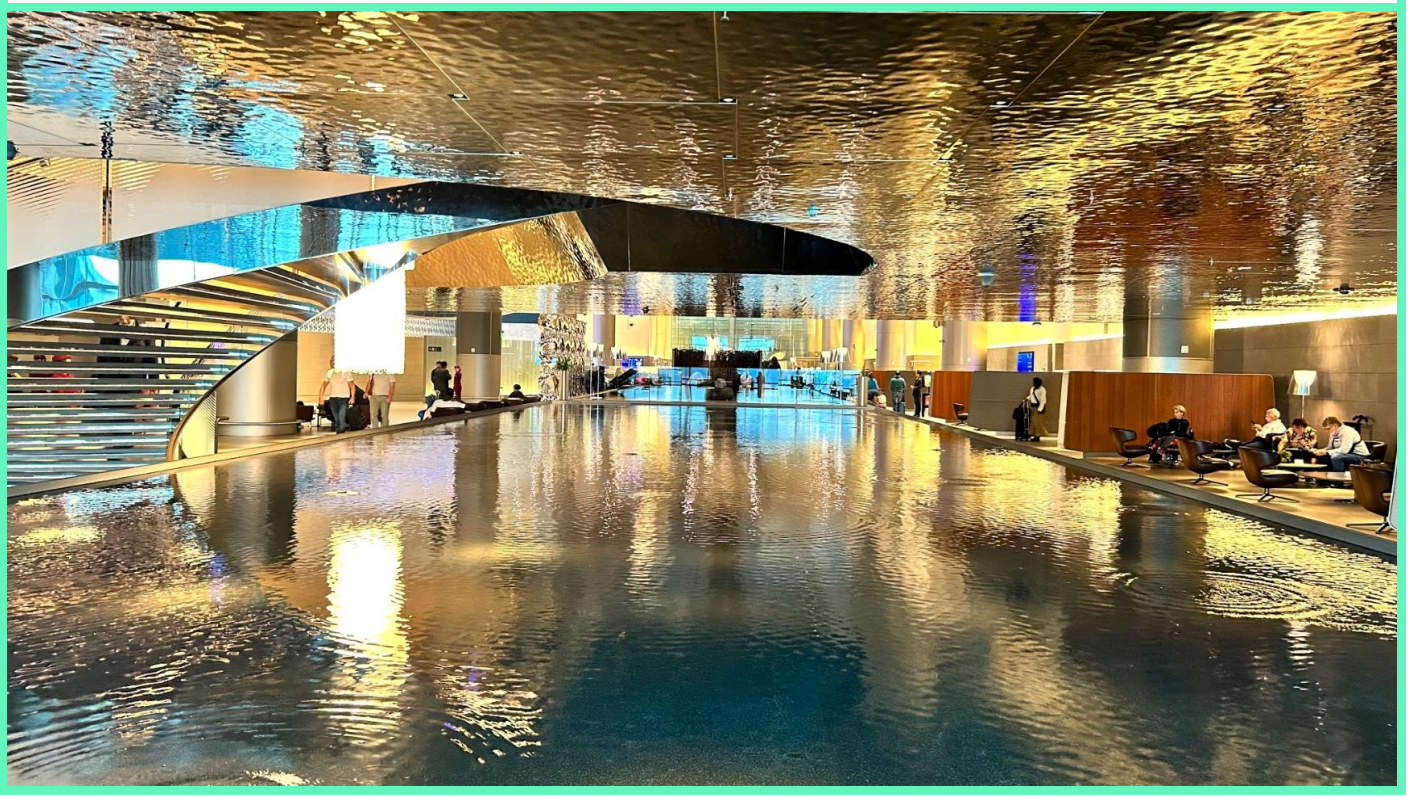
本日の例会　令和７年５月12日（第2109回）　VOL.48　No.34

「大牟田版SDGsとOMUTAジュニアシティメーカーの挑戦！」
大牟田市教育委員会 教育長 谷本理佐さん

青少年奉仕月間

今後の例会予定
- 5月19日(月)　3クラブ合同 創立記念夜間例会 18:30～ 西鉄GH 2階
- 5月26日(月)　卓話 新会員自己紹介（植野文弥会員）
- 6月　2日(月)　クラブ協議会「今年度委員会活動実績報告」

「2024.12.27 ドーハ・カタール航空ラウンジ」　才田洋介



例会日…毎週月曜日 12:30～13:30　例会場･事務局…西鉄グランドホテル
TEL 714-0305 FAX 714-0311　E-mail fukuoka-chuo-rc@wind.ocn.ne.jp　HP http://www.fukuoka-chuo-rc.jp

前週例会の記録(4月21日)

出席報告

前回例会 4月21日		前々回例会 4月14日	
会 員 数	53名	会 員 数	53名
出席会員	47名	出席会員	45名
ビジター他	2名	修　　正	3名
合　　計	49名	免　　除	0名
出 席 率	88.68%	修正後出席率	90.57%

-来訪者内訳-
2025学年度米山奨学生
オレクシク, フランチスカ クリスチーネさん
福岡RC1名　　計 2名

ロータリーソング

平田 憲 ソング委員

・それでこそロータリー　・ローターアクトの歌

会長の時間

泥谷 高博会長

先週の会長の時間では2700地区の地区大会についてご報告をしました。時間の関係上、その内容についてはあまり触れる事ができなかったので、本日はその話をさせていただきたいと思います。

国際ロータリー会長のステファニーA・アーチック氏は私たちにいろいろなメッセージを伝え続けているのですが、その一つに次のようなメッセージがあります。「奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても、DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。」

DEI即ち、Diversity多様性、Equity公平性、Inclusion包括性がキーワードとして、今回の地区大会では一貫したテーマとなっていたような気がします。

RI会長代理の飯田光孝氏は、タイのサバトゥムRC会長であり、3年前に第3350地区のガバナー就任と同時に、事業の失敗、訴訟を起こされ、沢山の裏切り、7つの疾患による精神的、体力的なダメージを経験することとなり、それからの壮絶な人生は凄まじいものだったそうです。がしかし、ロータリーの奉仕活動により自身の生きる価値を見出したそうです。日本人ということで、その地域では所謂よそ者、そこでガバナーとしての活動を続けていくことはその地域のロータリアンのDEIの精神によるものが必然であり、ロータリーの魅力を、身をもって体験されたとのことです。

また、午後のロバートキャンベル氏による記念講演「インクルーシブな環境とは？～メリットと注意点について語り合ってみよう～」では、DEIを許容することは大切であるが、その先のインクルーシブな環境になる現実について、キャンベル氏が生まれ育ったニューヨーク、ブロンクスでの体験、ウクライナ訪問による戦時下の人々とのエピソードなどを交えたお話で、いろんな意味で考えさせられる、大変興味深い講演でした。

米山記念奨学生ホームカミング講演の武洲氏ですが、偶然にも私の母校である九州大学歯学部の助教授で、講演内容は歯周病と認知症の密接な関連性についてであり、この内容も先月の会長の時間で偶然にも私がお話ししたばかりの内容でびっくりしました。

本日の会長の時間は以上です、ありがとうございました。